

第1回 伊藤美誠杯 卓球ワールドチャレンジ in NAGANO

2024年3月2日（土）・3日（日）の2日間、伊藤美誠選手にとって自身初の冠大会「第1回伊藤美誠杯卓球ワールドチャレンジ in NAGANO」が長野県千曲市のことぶきアリーナ千曲にて開催されました。

この度、伊藤選手の所属先であるスターツコーポレーション株式会社の創業者である村石久二代表取締役会長が理事長を務める公益財団法人村石スポーツ振興財団からお声掛けいただき、昨秋、「伊藤美誠杯」の開催が決定しました。村石氏の故郷・長野県と伊藤選手の出身地である静岡県磐田市が「しっぺい伝説」でつながっていたご縁や、将来的には海外の選手を誘致するなど一緒に大会を大きくしていきたいという想いに賛同。また、自身の“新たな挑戦”の1つとして快諾、大会名誉会長の任を受けることになりました。



【開会式の様子】

- ① 大会役員と来賓/左から：大槻三雄副会長、今井竜五副会長、千曲市長の小川修一様、村石久二会長、伊藤美誠名誉会長
- ② 冠大会への想い、大会開催に尽力してくださった村石スポーツ振興財団と長野県の卓球関係者の皆様への感謝を述べるとともに、全国から参加してくれたたくさんの選手へお礼の言葉をおくり、夢や目標を持つ事の大切さ、自身もたくさんのオープン大会に参戦したことを伝えながら激励しました。
- ③ 初めて選手宣誓を受ける側となり、ちょっぴり緊張。選手宣誓は長野県の中学生が務めました。



【大会の様子】

- ④卓球台30台で予選リーグを開催 ⑤決勝トーナメントは24台で実施
- ⑥準決勝4台 ⑦決勝は男女1台ずつ！全国大会の緊張感を演出しました。
- ⑧⑨準決勝からコートの後ろに観戦席を設け、参加選手が後ろから応援。大人顔負けの白熱するゲーム展開に、チームメイトの声援も大きくなりました。

伊藤選手は大会後、「メダルをかける側になるなんて、不思議な感覚でした。男女ともに本当に将来が楽しみ。すごく見応えがあって楽しかった」感想を述べました。



【決勝トーナメントの結果】

<男子の部>

- 1位/大野颯真 (小6・木下アカデミー)
- 2位/小林右京 (小6・木下アカデミー)
- 3位/疋野虎希 (中1・埼玉栄)
- 3位/柴田 洸 (小6・木下アカデミー)

<女子の部>

- 1位/藤本和花 (中2・木下アカデミー)
- 2位/佐藤希未 (中2・貝塚第二中)
- 3位/高橋青葉 (中1・木下アカデミー)
- 3位/瓜生日咲 (小6・マイダス)

本大会は、小学校5年生から中学校2年生までの選手が出場する全国大会でベスト32位までの選手を招待選手とし、ベスト8以内の選手には伊藤選手直筆の招待状を発送しました。その他、各都道府県から推薦を得た県内トップ選手が参戦し、210名のジュニア選手たちによるレベルの高い大会となりました。

次回、「第2回伊藤美誠杯」の日程は、あらためてお知らせいたします。